

足のサイズを計測し、ご自身に合ったサイズを見つけましょう。

- ・ 足長（そくちょう）と足囲（そくい：ウィズ／F）を知り、靴のサイズ選びの参考にご活用下さい。
- ・ 計測後、ご自身に最適なサイズを「計測表」と照らし合わせご確認下さい。

[用意する物]

足型計測用紙、定規、鉛筆、厚みのある本、ハサミ、セロハンテープ
(足型計測用紙は HP からご用意下さい。)

！ 重要：足型計測用紙は必ず「拡大縮小なし(等倍)」設定で印刷してください。

[準備]

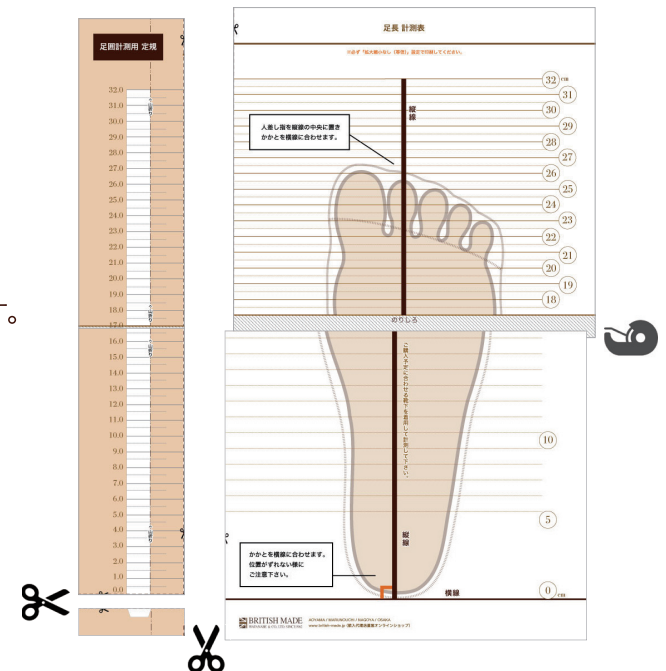
1. 足型計測用紙が正しく印刷できているかを確認します。1メモリ=1cmである事をお確かめ下さい。
2. 足型計測用紙 左側のキリトリ線をハサミで切り、「足長 計測表」と「足囲計測用 定規」に切り分けます。
3. 「足長 計測表」の縦線を中心に合わせ、セロハンテープ等で貼り合わせておきます。
4. 「足囲計測用 定規」も同様に貼り合わせておきます。メモリがずれない様にご注意下さい。

[注意]

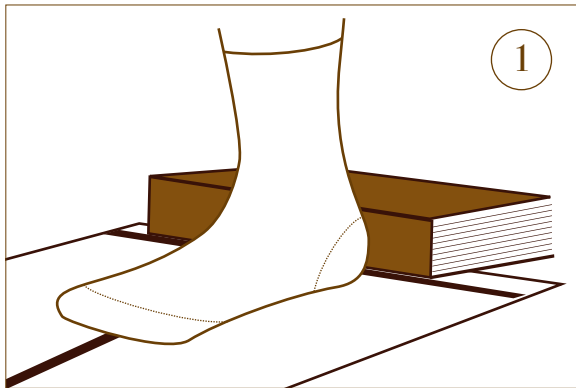
印刷機の設定によってはメモリに誤差が生じる場合があります。必ず計測前にプリントした計測用紙のメモリを定規で測り、誤差がないかご確認の上、計測を開始して下さい。

足囲計測用 定規

足長 測定表

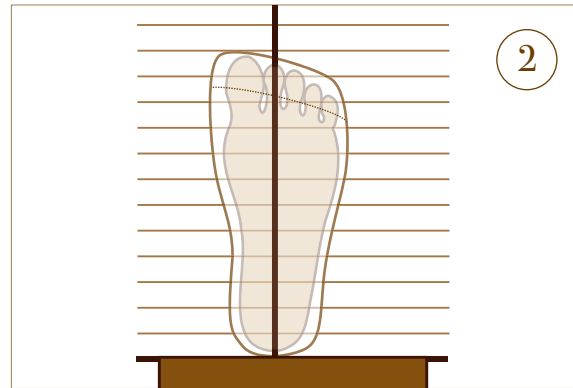


計測方法

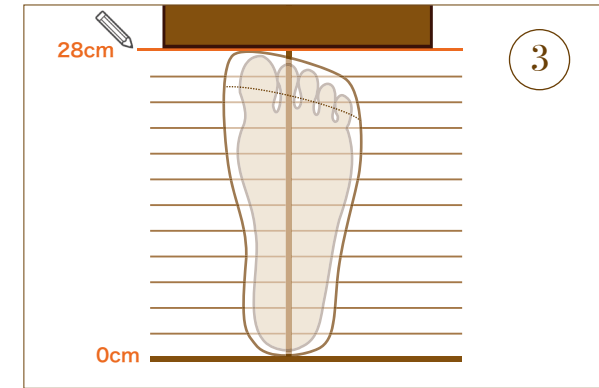


足長を測定します。足長計測用紙の横線の上に本の背を置き、本の背とかかとが接する様にします。

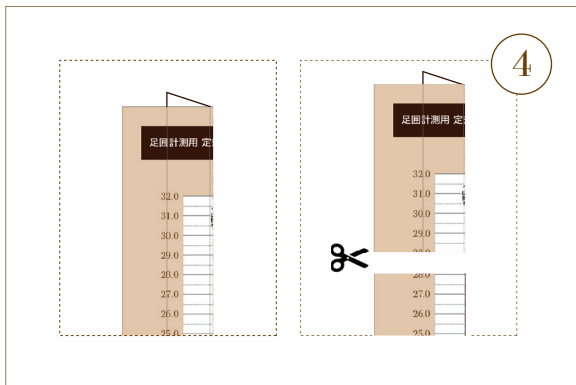
※ ①～⑥のステップを両足行います。



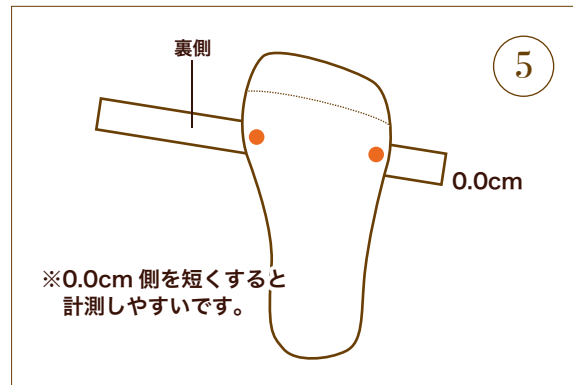
縦線の上に足を置き、かかとの中心と人差し指の中心を合わせます。



かかとに置いていた本を爪先の位置に移動させ、一番長い指が当たっている位置に印をつけます。
印の位置の数字がご自身の「足長」になります。



足囲計測用 定規のメモリ横を山折りにし、定規が長すぎる場合は切ってご利用下さい。



ご自身の足の“親指の付け根”と“小指側のでっぱり”を合わせて足囲計測用 定規の上に置きます。



足囲計測用 定規を足の甲にまわして、0.0cm のメモリと合う位置に印をつけます。
印の位置の数字がご自身の「足囲」になります。

※ 実際に合わせる予定の靴下を着用の上、計測下さい。(例：ビジネスシューズの場合は薄地、カントリーシューズは普通地など)
※ 計測結果に左右差がある場合は、大きい方のサイズを採用して下さい。